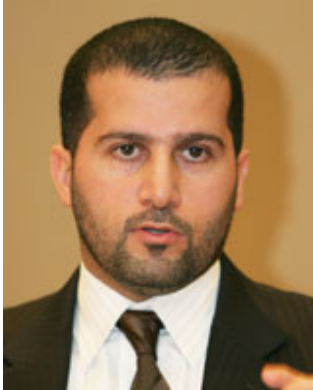


「Chosun Online の記事は1週間で見れなくなりますので、以下のように引用させて頂き、ご紹介します」

「<http://www.chosunonline.com/news/20091230000005>」

●原発輸出:「韓国人特有の“やってみよう”精神に感銘」
UAE 原子力公社モハメド・アル・ハマディ社長



写真＝韓国電力 「世界最高の原子力発電所の安全管理と最適な完工能力といった側面はもちろん、韓国人特有の“やってみよう”精神に感銘を受けました」

韓国電力と原子力発電所発注の最終契約を結んだアラブ首長国連邦(UAE)原子力公社(ENEC)のモハメド・アル・ハマディ社長は 29 日、ソウルで「韓国と交渉をしながら最も感動的だったことは何か」という質問に対し韓国語で「やりましょう！ 行きましょう！」と答えた後、先の発言を行った。韓国側の積極的な姿勢と緻密(ちみつ)な準備がそれだけ際立って見えたというわけだ。

「三つのコンソーシアム候補のうち最終的に一つを選ぶことはかなり大変なことでした。技術的、法的、商業的側面を含め、原発の建設と運営、安全性などすべての項目を 360 度全方位から評価して韓国を選択しましたが、韓国型原発がとても安全で絶対的だと信じるに至りました」

最近 1 年間で韓国を 10 回余り訪問し、韓国が「第 2 の故郷」になったと強調したハマディ社長は「UAE の歴史で初の韓国型原発が、新たに原発の導入を考えているほかの国にとって規範となるモデルになるだろう」と語った。同社長は「韓電との契約後、多くの UAE 国民と友人・同僚から国家的に誇らしいという激励の電話が殺到した」と述べた。

宋義達(ソン・ウィダル)記者、朝鮮日報／朝鮮日報日本語版」